

「第 42 回 リテールテック JAPAN」に Buddycom 出展 カスハラ対策・機会損失対策の最新機能、 万引き対策の AI カメラ連携を紹介

株式会社サイエンスアーツ（所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：平岡竜太郎）は、2026 年 3 月 3 日（火）～6 日（金）に東京ビッグサイトで開催される、国内最大級の流通業向け情報システム総合展「リテールテック JAPAN 2026」に出展いたします。



こちらのブースでも展示中

RT5410 ソフトバンク株式会社 トータル流通情報システムゾーン
RT6301 京セラ株式会社 決済・キャッシュレスゾーン

「リテールテック JAPAN 2026」は、深刻化する人手不足、消費行動の変化、改正物流法の対応、業界特有の多彩なデータの活用など、流通業の山積する課題を解決する最新の「流通 DX」を目的として、代表的な流通業向けのシステムベンダーが集結する展示会です。

当社のブースでは、小売・流通業界のお客様が多数ご活用中のインカムアプリ「Buddycom」および周辺機器の展示を行います。カスタマーハラスメント対策や機会損失対策のための最新機能や、万引き防止に役立つ AI カメラを連携した活用例をご紹介します。

深刻化するカスハラや人手不足など、小売・流通業界の現場が抱える課題に対して Buddycom がどのように活用されているのか、現場に寄り添った製品開発にこだわる Buddycom の各種機能を体験いただけます。

■展示会概要

展示会名：「リテールテック JAPAN 2026」

会期：2026 年 3 月 3 日（火）～3 月 6 日（金）10:00～17:00（最終日のみ 16:30 終了）

会場：東京ビッグサイト 東展示棟

主催：日本経済新聞社

入場料：入場無料（事前登録制）

公式 HP：<https://messe.nikkei.co.jp/rt/>

■出展情報

出展場所：東展示場棟 5 ホール

展示ゾーン：トータル流通情報システム

小間番号：RT5311

■パートナー出展情報

ソフトバンク株式会社

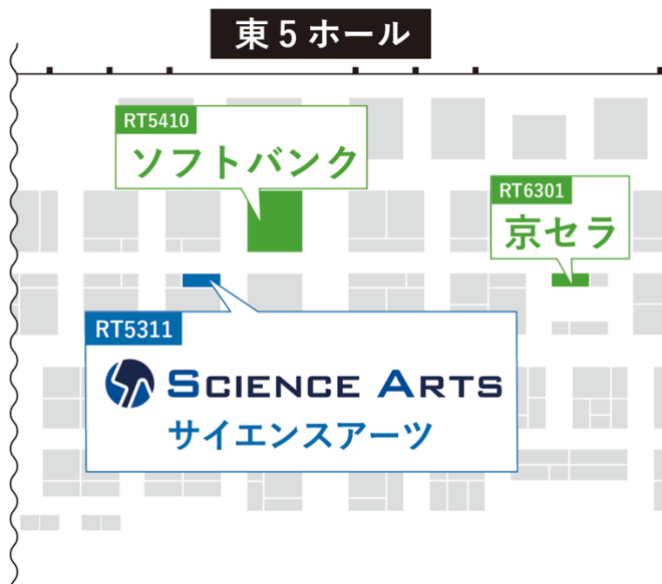
展示ゾーン：トータル流通情報システム

小間番号：RT5410

京セラ株式会社

展示ゾーン：決済・キャッシュレス

小間番号：RT6301



■Buddycom（バディコム）とは（<https://buddycom.net/>）



5 年連続シェア No.1※のインカムアプリ

フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」は、インターネット通信網（4G、5G、Wi-Fi）を利用して、スマートフォンやタブレットにアプリをインストールすることで、トランシーバーや無線機のように複数人と同時コミュニケーションを可能にするサービスです。音声、テキストチャット、動画、位置情報（IoT）に加え、AI を利用したデジタルアシスタントでのコミュニケーションが可能です。

利用実績は、航空、鉄道、建設、福祉施設、流通など様々な業種にわたり、コミュニケーション手段としての活用がされています。

株式会社サイエンスアーツ について

サイエンスアーツは、「フロントラインワーカーに未来の DX を提供し、明るく笑顔で働ける社会の力となる」ことをミッションとして掲げ、フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」の開発・販売を行っています。2021 年に東証マザーズに上場（現在はグロースに移行）し、現在では 5 年連続シェア No.1※を獲得しました。今後も、スタッフ間コミュニケーションに留まらず、スタッフとお客様、スタッフと AI を美しくつなげることで、フロントラインワーカーが明るく笑顔で働ける社会を目指してまいります。

※音声（映像）コミュニケーションツール出荷金額・社数（ノンデスクワーカー向け）デロイト トーマツ ミック経済研究所「デスクレス SaaS 市場の実態と展望 2025 年度版」

◆ お問い合わせ先

【社名】 株式会社サイエンスアーツ

【所在地】 東京都渋谷区渋谷 1 丁目 2-5 MFPR 渋谷ビル 5F

【代表取締役社長】 平岡 竜太郎

【資本金】 4.5 億円

【設立】 2003 年 9 月

【E-mail】 pr@science-arts.com

【Web サイト】 <https://science-arts.com/>